

あか村ブランド応援隊 (地域おこし協力隊)

募集要項



福岡県 赤村

あか村ブランド応援隊（地域おこし協力隊）を1名追加募集します！

（1）直売所活性化隊（店長候補）（再募集）

赤村は、英彦山を水源に持つ今川をはじめ、多くの清流が流れる緑豊かな村です。市町村合併に頼らず、120年間も村であり続ける、小さくても豊かな自立経営を志してきました。

また、県内で唯一「有機農業推進モデルタウン」の指定を受け、環境配慮型の農業に力を入れているほか、30年の歴史を持ち近隣の都市農村交流事業の先駆けとなった体験型農業イベント「DO YOU 農?」、じーちゃんがつくる新鮮な朝どれ野菜や、元気なかーちゃんがつくる弁当・惣菜が並ぶ「赤村特産物センター」など、多くの村民に支えられて、さらに多くの村外ファンを持つ村です。

しかし、人口減少社会に転じ、全国各地で地域間競争が厳しさを増しています。それに伴い、住民の暮らしの質の向上や、個性を活かしたキラリと光る地域づくりが求められています。

そこで、村の資源を活かし、外部人材の力を借りて、地域活性化（特に経済的効果）につながる事業を進めるため「あか村ブランド応援隊（地域おこし協力隊）」隊員の募集を行います。

1 募集人員

1名

2 任期

着任日より平成31年3月31日まで（着任日は相談に応じます）1年更新

※活動に取り組む姿勢・成果等により、最長3年まで延長することができます。

3 職種・ミッション

直売所活性化隊（店長候補）（1名）

（所属部署：赤村役場 産業建設課）

■ミッション

赤村特産物センターは、開業以来、地産地消にこだわって経営をしてきました。近年、出荷者である農家の高齢化や近隣の道の駅の新設によって、出荷される農産物の量が減り、売上も減少傾向にあります。

地域間の過当競争時代に突入し、業績不振に陥る施設も見られるなか、赤村特産物センターの5年後、10年後の経営的な成長を目指し、戦略をつくり実践する役割です。

赤村特産物センターの売上をアップさせるため、「あれもこれも」ではなく「あれかこれか」を決め、強みを活かして新規就農者や高齢者が出荷しやすい環境づくりを行うほか、他地域にはないアイデアを提案し、新しい取り組みを実践しながら、次の世代を見据え、持続経営が可能な赤村特産物センターへ変化させていくことがミッションです。

- 赤村特産物センターの経営に関する戦略づくりとPDCAサイクルの構築（売上アップ）
- 農産物・加工品の都市部への販売ルートの構築（新たな販路の開拓）
- 女性グループと連携した新たな食の加工品づくりや新規展開（新規商品の開発）
- ふるさと納税を利用したセンター全体の売上向上と販路拡大

4 希望人材（職種別）

（1）直売所活性化隊（店長候補）

赤村特産物センターの将来的な経営を担う店長候補となる人材をイメージしています。そのため、道の駅や農産物直売所、スーパーマーケット等の運営・流通・営業に興味がある、または、そのような業務に携わってきた方を希望しています。また、それ相当の実績・経験がある方を希望します。

5 活動条件等

（1）報酬

報酬 250,000 円（社会保険料自己負担分を含む、賞与、退職金はありません）
その他、着任経費として 1 回に限り 200,000 円を支給します。

（2）活動時間

月曜日から金曜日までの 8 時 30 分から 17 時 15 分までとします。

※なお、必要に応じて時間外及び休日活動（店長候補としての土日勤務あり）を行うことがあります。休日活動の場合は、他の日に振替（代休）とします。

（3）雇用形態・期間

地方公務員法に定める非常勤特別職のうち嘱託職員とします。

※なお、諸手続きを行えば兼業は可能です。

（4）福利厚生等

①健康保険・厚生年金・雇用保険に加入します。

②住居は村営の住宅又は民間住宅を村で用意し、村が家賃を負担します。

※なお、生活備品、光熱水費などは自己負担とします。

③活動に必要な車両は村の公用車等を準備します。

（5）活動先

赤村産業建設課所属とし、赤村特産物センターへ出向し活動します。

6 応募手続等

（1）応募受付期間

平成 30 年 7 月 25 日（水）再募集開始 決定次第、募集終了予定
※随時受付、随時選考とします

（2）応募書類

・あか村地域おこし協力隊 応募用紙（下記所定様式） 1 部

・履歴書・職務経歴書 1 部（市販のもので可、顔写真を貼付してください。）

・住民票 1 部（最新のもの）

・応募動機レポート（任意様式） 1 部

「地域おこし協力隊で活かしたい私の能力」又は「3 年間の活動で掲げたい目標」のいずれかをテーマに 800 字程度で作成してください。

・返信用封筒 1 通同封

A 4判が入る封筒に住所と氏名を書いて 120 円切手を貼付してください。

(3) 申込み・問合せ先

〒824-0432 福岡県田川郡赤村大字内田 1188 番地

赤村 政策推進室「あか村地域おこし協力隊公募係」

TEL : 0947-62-3000 (代) / FAX : 0947-62-3007 (代)

E-mail : aka-seisaku@vill.aka.lg.jp 「半角に変換してください」

7 選考方法

(1) 第1次選考（書類選考）

選考結果は、書類を審査したあとに応募者全員に対し、申込書記載の住所に書面にて通知を送付します。ご提出いただいた書類は返却いたしません。

(2) 第2次選考（面接）

第1次選考合格者を対象に、赤村役場にて面接を行います。詳細な日程等は第1次選考結果通知の際にお知らせします。

なお、第2次選考受検に係る交通費等については個人の負担となります。

8 その他

募集に関する問い合わせは、メール又は FAX でお願いします。なお、質問に対する回答は、メール又は FAX で回答しますが、必要に応じて事務局よりお電話を差し上げることがあります。

赤村ってどんなところ？

赤村の特徴としてまずあげられるのが、美しく豊かな自然です。

赤村は英彦山から扇状に走った山麓に挟まれた細長い盆地で、英彦山を源流とした今川が流れています。土地は肥沃で昔ながら良質米が生産されており、山間部一帯では緑と清流が作りだした素晴らしい景観に恵まれています。

伝えによると、その昔この地は吾勝野（あがつの）と呼ばれていましたが、「阿柯（あが）」と「津野（つの）」と称するようになりました。このような伝承が真実か今となっては確かめられませんが、現在私たちはこの地を「赤」と「津野」と呼んでいます。

このように、赤村は歴史上ゆかりの多い村として史跡や伝説が数多く残されています。

イメージキャラクター
「源じいさん」



赤村人口データ (H30年4月時点)

総人口	3,205 人
世帯数	1,528 世帯

主な観光資源といえば？

赤村の主な観光資源、「源じいの森」「源じいの森温泉」「赤村特産物センター」をご紹介します。

源じいの森、源じいの森温泉は村内にある唯一の宿泊・温泉施設です。和洋両タイプの宿泊・研修・キャンプ施設をはじめ、陶芸等体験できる様々な施設があります。

また、施設からは、九州で一番古い鉄道トンネル「石坂（いっさか）トンネル」を眺めることができます。

源じいの森温泉は竹林に囲まれ、自然豊かな環境の中にあります。施設内には露天風呂にサウナ、家族風呂や休憩室の大広間があり、1日中ゆっくりと体を癒すことができます。

特産物センターは、赤村に在住している方が、赤村で生産された新鮮な農産物、精魂こめて作った加工品などを出荷しています。また、センターの中では地元の素材を生かした手作りのお弁当、味にはどこにもひけをとらない自信も具もたっぷりのパンが売られています。

他にも^{がんじやくさん}岩石山や^{としるやま}戸城山、文部科学省登録文化財の内田三連橋梁「みつあんきょう」、今川公園、琴弾の滝、なにより赤村ならではの緑豊かな自然があります。



主な祭りや行事といえば？

赤村には1年を通じて様々な行事が行われています。

赤村の自然を活かした農業農村体験『DO YOU 農?』は都市との交流を目的に始められました。『DO YOU 農?』は、昔ながらの手植えを体験する『どろんこフェスティバル・ザ・田植え』と、春に植えた稲を自分の手で刈る『おらが村のイナカーニバル・ザ・みのり』の2部構成で成り立っています。毎年多くの都市の方が参加されています。

また、現在各マスコミでも取り上げられ知名度があがっている、赤村トロッコ油須原線は、赤村トロッコの会というボランティア団体が主体となって、月に一度、現在廃線となった鉄路を利用して運行しています。

他にも各地区で行われる神幸祭、赤村商工会主催ザ・夏祭りや各地区の青年団も参加する地元の夏祭り、文化祭などが行われています。

以上、赤村について紹介しましたが、ぜひ赤村にお来しいただいて、赤村のあたたかい自然、人の心にふれ、赤村の魅力を感じてください。これからも元気で明るい村でありたいと思います。

マスタープラン（第4次赤村総合計画）の将来像は、都市との交流で培ってきた地域活力を礎にして、ふるさとの魅力である農を守り、新鮮で安全な食を提供できるふるさととして、村に住む人にとって、暮らしの良さ、住みたい住み続けたいむらづくりを目指します。

住民とともに進める協働のまちづくりなど、元気な村を目指し、様々な取り組みを進めています。



平成 30 年度 あか村ブランド応援隊（地域おこし協力隊）応募用紙

福岡県赤村

(ふりがな) 氏 名			
性 別	男性 ・ 女性	生年月日	年 月 日
住 所 連 絡 先	住所	〒	
	電話	自宅・携帯 ()	—
		F A X ()	—
	Eメール		
応募条件 確 認 欄	<p><□にチェックしてください></p> <p><input type="checkbox"/>三大都市圏、政令指定都市、県庁所在地、中核市等（過疎・山村・離島・半島地域以外の都市地域）に住民票がある方で、赤村に住民票を異動できる方（ただし、他地域で地域おこし協力隊員として活動している方は除く）</p> <p><input type="checkbox"/>原則として満20歳以上の方（平成30年7月1日時点）</p> <p><input type="checkbox"/>心身ともに健康で誠実に職務を行うことができる方</p> <p><input type="checkbox"/>将来にわたって赤村に定住し、就業・起業する意欲のある方</p> <p><input type="checkbox"/>地域おこしや地域活性化など、社会貢献度が高く使命感にあふれる職を希望する方</p> <p><input type="checkbox"/>積極的に地域に入り、住民等とコミュニケーションを図り、地域活動ができる方</p> <p><input type="checkbox"/>自ら率先して情報を収集・分析し、企画立案・実践活動ができる方</p> <p><input type="checkbox"/>SNSを普段から使用し、情報発信力を持つ方</p> <p><input type="checkbox"/>普通自動車運転免許を所持し、実際に運転できる方</p> <p><input type="checkbox"/>パソコン（ワード・エクセル等で書類作成）やメールなど一般的な操作ができる方</p> <p><input type="checkbox"/>地方公務員法第16条に規定する欠格条項に該当しない方、税金等の滞納のない方</p> <p><input type="checkbox"/>赤村在住中は、自治区に加入する方</p>		
職 種	<p><希望する職種を選択してください></p> <p>(1) 直売所活性化隊（店長候補）</p>		
経歴・職歴	<p>履歴書・職務経歴書を添付してください</p> <p><市販のもので可、顔写真を貼付してください></p>		
応募動機 レポ ー ト	<p>別紙を添付してください</p> <p><「地域おこし協力隊で活かしたい私の能力」又は「3年間の活動で掲げたい目標」のいずれかをテーマに800字程度で作成></p>		
備 考	<p><上記項目以外で伝えておきたいことがあればご記入ください></p> <p>差し支えなければ何で知って応募されたか教えてください。</p> <p>→ ()</p>		